

まちづくりに参画しませんか

市総合政策審議会委員を募集します

●問い合わせ先 企画課 企画広報班 ☎096(248)1813

まちづくりをすすめるときに重要な事項を市長の求めに応じて審議する機関として市総合政策審議会を設置しています。

委員には、区長連絡協議会などの各種団体から推薦された委員のほか市民の皆さんからの公募による委員も選任しています。

▼委員の仕事

・総合計画や行政改革大綱の策定、進捗管理についての審議
・まちづくりの重要事項（行政評価など）についての審議など

▼募集要件

- ①②③の要件を満たす人
- ①次のどちらかに当てはまる、令和8年4月1日時点で18歳以上の人
・本市に在住または通勤・通学する人
・本市で事業を営むか活動する人
- ②市のまちづくりに対し関心と意欲のある人

③年5回程度の会議に出席できる人

▼報酬 報酬・費用弁償の支給あり

▼任期

6月1日～令和10年5月31日

▼募集人数 2人程度

▼応募方法

住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、応募の理由、『合志市のまちづくりについて思うこと』の作文（800字以内）を提出してください。提出は企画課窓口、郵送、ファックス、Eメールのどれかでお願います。

様式は問いませんが、標準応募用紙を企画課に備えています。市ホームページからダウンロードもできます。

▼申込期限 4月10日（金）※当日消印有効

▼提出先

〒861-1195
合志市役所 企画課企画広報班
☎096(248)1196
✉kikaku@city.koshi.lg.jp



▲市ホームページ

男女共同参画推進懇話会便り

男女共同参画推進懇話会

池辺 豊美さん

第4次合志市男女共同参画推進行動計画では基本理念を『多様な人々が、自他とともに大切にすまちな合志』とし、『個々の背景に関わらず互いに協力し、自分らしく生きる』ことのできる男女共同参画社会の実現を目指すとしています。

一人一人が、自分も周囲も大切にすることはとても難しいことだと思いますが、まずはできることをできるだけ、と思いが少しづつ取り組んでいけばいいと自分に言い聞かせています。日常生活でも理想はありますが、完璧にすることは大変なことです。うまくいなくても、家族の優しい一言に救われます。言葉は嫌な気持ちにも、温かい気持ちにもさせてくれる魔法のようなものではないでしょうか。

令和7年12月の市人権フェスティバルでアナウンサーの武田真一さんの講演がありました。「言葉は人と人のつながり、そして命にもつながることができる。言葉一

つ一つを大切に伝えている」と話されました。言葉を大切に、そして大いに利用し活用する。改めて言葉の力を再認識しました。

私は娘に嫌な言い方をされたとき「そんな言い方をしないで」とよく言います。しかし、よく考えてみると多分私がそのような言い方をしているときがあるんだろう、と反省します。親を見てこどもは育つと言われますが、私の悪い所ばかり真似て、良い所は真似てくれないのかと思うこともあります。

しかしながら、そういうことも自分で自分のことを顧みるいいきっかけでもあると思います。私は、自他ともに大切にしたい、人に対して私にできることはお手伝いしたいと思えますし、それは気持ち良く対応しなければ意味がないと思います。自分が気持ちよく生活していくために無理はしない。

「できることをできるだけ」を心掛け、おらかな気持ちで周囲の役に立つことができた私は幸せだと思います。



▲市ホームページ
男女共同参画

公共交通について考えよう

市地域公共交通協議会委員を募集します

●問い合わせ先 企画課 企画広報班 ☎096(248)1813

本市の公共交通の確保・維持・改善について市民の皆さんの幅広い意見を聴いて施策に反映させるため、市地域公共交通協議会委員を募集します。

▼委員の仕事

市の公共交通に関する運賃や時刻表・路線の意見提案など

▼募集要件

- 次の①②③の要件を満たす人
- ①市内に在住または勤務し、令和8年4月1日時点で18歳以上の人
- ②市の公共交通に対し、関心と意欲のある人
- ③年間5～10回程度の会議に出席できる人

▼報酬 報酬・費用弁償の支給あり

〒861-1195
合志市役所 企画課企画広報班
☎096(248)1196
✉kikaku@city.koshi.lg.jp

▼募集人数 2人

※作文などを参考に選考します

▼任期

6月1日～令和10年5月31日

▼応募方法

住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、応募理由と『合志市の公共交通について思うこと』の作文（800字以内）を提出してください。応募は企画課窓口、郵送、ファックス、Eメールのどれかでお願います。様式は問いませんが、標準応募用紙を企画課に備えています。市ホームページからダウンロードもできます。

▼申込期限

4月10日（金）※当日消印有効

▼提出先

〒861-1195
合志市役所 企画課企画広報班
☎096(248)1196
✉kikaku@city.koshi.lg.jp



▲市ホームページ

こちら消費生活センターです

●問い合わせ先 市消費生活センター（安全安心課内） ☎096(248)5442
相談受付時間 平日 午前10時～午後4時

引越サービス利用上のポイント

事例

インターネットの比較サイトで見つけた引越業者に見積りを依頼後、電話で引越しを依頼した。その後、見積書と標準引越運送約款と書かれた書類を受け取った。引越し終了後に引越代金を振り込んだ。引越しの2カ月後に高級ティークップセットを箱から出したらソーサー1枚が割れていた。引越し業者に連絡しセットの弁償を求めたが、一客の時価での代金の賠償だという。セットの食器なので全額賠償してほしい。

（40代 女性）

解説

賠償は『標準引越運送約款』を使用している引越業者ならば標準約款に基づくこととなります。壊れやすい高級食器であることを申告し、業者がその事実を了解して引受けたものならば、標準約款では荷物の引き渡しから3カ月以内に業者に通知することになっていますので、3カ月以内に伝えるようにしましょう。

引越し業者が荷造り、受け取り、引き渡し、保管または運送に関し注意を怠らなかつたことを証明しない限り、滅失、毀損または遅延につき損害賠償の責任を負います。修理ができるものは修理、修理できないものは同等品との交換、交換できないものは購入時の価格ではなく時価（購入価格や使用年数・耐用年数を考慮した額）がその賠償額となります。

一つが破損したためセットとして使用できないものは、一般的にはセット全体について賠償されます。引越しのときの注意ポイント

- ・電話やインターネットの見積りだけで運送業者を決めない。
- ・数社から見積りを取り、しっかりと比較し納得のいく引越しを心がけましょう。
- ・引越し後は早めに荷物の確認をしましょう。

困ったときは消費生活センターへご相談ください。



▲市消費生活センター